

第58回 東日本実業団対抗駅伝競走大会

イベントレポート

【出場結果】

実施日 : 11月3日(金祝) 7区間 77.5km

コース : 埼玉県庁前～熊谷スポーツ公園陸上競技場

リザルト : 総合成績 **20/25位 4時間7分51秒**

1区 平塚 祐三 34分56秒 (20/25位)

2区 石原 洸 48分56秒 (20/25位)

3区 渡辺 瑠偉 30分17秒 (21/25位)

4区 松谷 公靖 31分33秒 (20/25位)

5区 土屋 天地 24分58秒 (19/25位)

6区 小原 大輔 33分30秒 (19/25位)

7区 松本 流星 43分41秒 (19/25位)

11/3(金祝)に東日本実業団対抗駅伝競走大会が行われ、当社チームは年間最大目標としている本大会で精一杯戦いましたが、新興チームの台頭もあり、残念ながら目標とする成績を残すことが出来ず20位に終わりました。

今回はチームの皆さんにレースを振り返って頂き、今後に向けたコメントを頂きました。

《前田監督》

日頃からご支援、ご声援有難う御座います。

今回は陸上班 OB が主体となって応援バスツアーの企画も組んで頂き、多くの従業員の方々に朝早くから現地応援に駆けつけて頂きましたこと、陸上班を代表して御礼申し上げます。

私たち陸上班は、この大会を1年の最大のレースとして取り組んで参りましたが、13枠のニューイヤ-駅伝当落線を争う競合チームのレース展開に終始加わることなく総合20位という順位に終わり、昨年の結果よりも順位、タイムともに落とす結果となりました。

色々要因があると思いますが、選手の故障等の理由で適材適所に区間配置出来なかったことは監督責任として真摯に受け止め、今一度チーム立て直しに注力したいと思えます。

来年の本大会では必ず「ハンジ」を果たして「新電元ここに有り」と皆様に感じて頂ける様、チーム一同、課題を明確にして日々の活動に邁進して参ります。

今後とも、皆様の温かいご声援を宜しくお願い致します。

《加藤コーチ》

休日にも係わらず、朝早くから東日本実業団駅伝のご声援有難う御座いました。お蔭さまで無事にゴールする事ができました。

今回、選手一人ひとりが力を出し切ってくれましたが、目標タイム（4時間切り）に及ばず、申し訳ない気持ちです。

また来年に向けてチーム一丸となり、練習に取り組んで参りますので、引き続き変わらぬご支援・ご声援を宜しくお願い致します。



《1区：平塚選手》

3年連続となります1区を走りました平塚です。今大会も1区には各チームのエース級の選手が出揃い、戦前からレベルの高い勝負を予想していました。

序盤は1キロ3分前後の少々スローな展開になりましたが、なるべく集団の前の方に位置取りをしてペース変化に対応出来る準備をしてレースを進めました。

中間点を過ぎ、一度ペースが上がり集団後方に下がりましたが、大きく遅れることなく何とか集団で持ち堪えたものの、ラスト2km付近からのスパート合戦に対応することが出来ず、あっという間に置いて行かれしまい、そこからは差が開く一方でした。

結果、先頭から47秒遅れの20位と前回より2つ順位を落としてしまいました。

今大会を迎えるに当たり、質の高いトレーニングを行い、その中で今の自分がどこまで通用するのかを確かめるつもりで走りましたが、昨年同様に全く通用せず、他の強化チームの強さを実感しました。来年の大会では、これらの強敵に勝つために、1年かけてスピード強化を図り、再び1区の場に戻って来たいと思います。

最後に、当日は朝早くから応援頂きまして有難う御座いました。

今後とも応援の程、宜しくお願い致します。



《2区：石原選手》

東日本実業団駅伝にご支援・ご声援を頂きまして誠に有難う御座いました。

今回2区を担当させて頂きましたが、力を出し切ることが出来ず、区間順位もタイムも目標から大きくかけ離れてしまい、チームに迷惑をかけてしまいました。

1区から襷を受け取った時点での上位チームと秒差の少ない良い流れを次の区間につなげられず、ブレーキになってしまい、チームメイトやご声援を頂いた皆様には申し訳ない気持ちでいっぱいです。

今回の結果を重く受け止め、今後の活動に活かして次回のレースでは挽回できる様、取り組んでいく所存です。

今後とも変わらぬご支援・ご声援を賜りたく、何卒、宜しくお願い致します。



《3区：渡辺選手》

当日は沢山の応援有難う御座いました。

今回からバスでの応援ツアーもあり、沿道からの皆様の応援は本当に励みになりました。

3区はインターナショナル区間という事で、他チームの外国人選手が配置されるため、いかに周りのハイペースに惑わされず自身のペースを貫いて走れるかが大事な為、落ち着いたレース運びを意識して臨みました。

ここ数週間で調子が上がっている状態だったのですが、実際のレースではうまく流れに乗ってペースを上げていくことが出来ず、さらに単独走での弱さが出てしまい、自身の力不足を感じました。

この結果をしっかりと受け止め、自身に足りないものが何なのかをもう一度見つめ直し、初心に戻ってまた一から練習を積み直して参ります。

また、チームとしてもまだ発展途上のチームであり、これから出来ること・すべきことが沢山あることから、チーム一丸となってニューイヤースタート出場に向けて成長して参りますので、引き続きこれからも応援を宜しくお願い致します。



《4区：松谷選手》

日頃より陸上班へのご指導ご声援、誠に有難う御座います。

東日本実業団駅伝では、職場の方々をはじめ、多くの方々に応援に駆けつけて頂き、感謝しております。

今回4区を走らせて頂きましたが、前後には他チームの姿が見えず単独走となってしまいました。

1つ順位を上げることは出来ましたが、本来の自分の力を出し切ることができずチームに貢献出来ませんでした。本番にピークを合わせられるように練習面、生活面を見直し、少しずつ変えていく必要があると痛感しました。

今後も応援して頂けるように取り組んで参りますので、陸上班へのご指導ご声援を宜しくお願い致します。



《5区：土屋選手》

日頃からご支援、ご声援ありがとうございます。

私の区間から繰上げスタートとなり、難しい状況下でしたが積極的な走りを心掛け、最後まで走り切ることが出来ました。

チームとして満足できる結果ではありませんでしたが、長期間故障していた為、個人では1年振りの駅伝となり、また今季初の公式戦出場でしたので、出遅れましたが、新たなスタートを切ることが出来ました。

次のレースに向け、日々精進して参りますので今後ともご声援を宜しくお願い致します。



《6区：小原選手》

日頃より陸上班の活動につき、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

11/3(金)に開催されました東日本実業団駅伝では、朝早くから休日にも係らず沿道へ応援に駆け付けて頂き、誠に有難う御座いました。

今回チームで掲げた目標に対して、タイム・総合順位ともに目標を達成する事が出来ませんでした。

個人としても繰上げスタートの集団の中で競り勝つ事はできましたが、自身で設定したタイムをクリアする事ができず、ニューイヤー出場権争いを繰り広げた競合チーム選手との力の差を感じております。

今回浮き彫りとなった課題を見つめ直し、今シーズン予定している駅伝、また来年の東日本実業団駅伝に向けて、徐々に課題を克服していけるよう取り組んでいきたいと存じます。今後とも温かいご支援・ご声援の程、宜しくお願い致します。



《7区：松本選手》

大会当日は陸上班への温かいご声援有難う御座いました。今年度入社 of 松本流星です。集大成として臨んだ東日本実業団駅伝ですが、ここまでの過程で夏合宿や強化練習をうまくこなすことが出来ず、レース結果としては不甲斐ない結果となってしまいました。

反省点と課題を洗い出して、今年より来年とステップアップし、タスキを繋ぐことに意味のある駅伝を皆様にお見せ出来るように取り組んでいきたいと思ひます。

私が新電元に入社した理由は、業務と競技を両立して取り組み、高みを目指すことが大変意味のあることだと感じたからです。そして入社後、競技に取り組むからにはほとんどん追求していききたいという気持ちを強く持っています。

現状としては正直なところ、両立するのが難しい面もあります。しかし、やるべきことをしっかりとやっていかなければ結果は出ないとあらためて感じました。

例えば、大学時代には当り前の様にあったバランスのとれた食生活や競技中心の生活リズムについて、競技者として当然に意識すべきでしたが、意識が足りておらず、練習や気持ちだけではどうにもならない要素の重要性を再認識しました。

今後の取り組みとしましては、入社してから今に至るまでの経験を残りの試合や次年度に活かすこと、そして競技に対していかに集中出来る環境を自分で作っていけるかが成長の鍵になると感じています。

直近の試合では12月3日に青梅市で開催される奥多摩駅伝がありますので、もう一度状態を立て直して臨みたいと思ひます。今後ともご声援を宜しくお願ひ致します。

《補欠：八木沢 直也》

日頃より陸上班の活動につき、ご支援ご協力頂き誠に有難う御座います。

また、今回の東日本実業団駅伝に際しまして、祝日の中、多大なるサポート並びに沿道での応援に駆けつけて頂き誠に有難う御座います。

結果につきましては順位、タイムともにチーム目標を達成することが出来ず、多くの課題が残る駅伝となり、また個人としても故障が長引き、今回の駅伝に出場する事が出来ず、チームに迷惑を掛けてしまい、悔しい結果となりました。

この悔しさを忘れずに今後の練習の取組みに活かしていけるよう、まずは個人としてしっかり故障を治しチームの原動力となれるよう精進していきたいと思えます。

今年度のレースはまだ残っておりますので、今回の悔しさをぶつけられるようにチーム一丸となり勝負に拘って頑張ってお参りますので、引き続き温かいご声援の程、宜しくお願い致します。

《補欠：加藤 平》

日頃より陸上班の活動にご支援ご声援頂き有難う御座います。

東日本実業団駅伝では、朝早くから応援頂き有難う御座いました。

今回の駅伝はチームとしても個人としても悔しい想いが残る駅伝となりました。

来年こそは結果でチームに貢献できるよう取り組んでいきたいと思えます。

東日本実業団駅伝は終わりましたが、奥むさし駅伝や埼玉駅伝と試合が続きますので、今後ともご声援の程、お願い致します

《補欠：佐野 雅治》

当日は朝早くから沢山の熱いご声援を頂き有難う御座いました。

皆さんの応援を力に奮闘しましたが、チーム結果は総合 20 位と順位もタイムも目標を上回る結果となりませんでした。私は当初のエントリーでは 5 区を出走予定でしたが、1 年前から痛む足底の悪化により付き添いに変更となってしまいました。

原因としては、夏頃から練習に復帰し、急ピッチで当日まで調整してきましたが、焦りと無理が祟ったように感じます。

また、今大会は年間で最も注力しているレースであり、昨年同様 3 区を走るつもりで練習してきましたが、走ることに叶わなかった自分に対して、やるせない気持ちで一杯です。

今回の結果で、他チームのレベルアップと差をまざまざと見せつけられ、勝負していく為により一層努力が必要ですが、1 年後の予選会に向けてもう一度、チームを引っ張っていける存在として個人的にもチームの立て直しを困っていきます。

駅伝シーズンとなり、これから大会が続きますが、チーム一丸となって戦って参りますので、結果に注目して頂ければ幸いです。

日頃から応援頂いている皆様に元気や喜びが与えられる様、邁進して参りますので、これからも温かいご声援の程、宜しくお願い致します。



【総括】

これまでの台所事情からすれば今年は戦力もアップしており、チーム目標の4時間切の達成は可能と考えていましたが、昨年より順位もタイムも落とす結果となりました。

要因としては、チームとして春先から秋季までを通じて故障者を多く出してしまい、鍛練期に思うような練習成果やレース成果を上げられず、余裕の無いチーム状態のまま当日を迎えることになってしまったことが挙げられます。

この大会をはじめに今年も駅伝シーズンに突入し、これから奥多摩駅伝、地元飯能で行なわれる奥むさし駅伝、埼玉県駅伝と、近隣で3つの駅伝が行われ、当社チームも出場致しますので、この3大会にも是非とも大勢の方に沿道より選手に対する温かいご声援を宜しくお願い致します。

最後になりますが、今大会におきましても早朝より現地まで応援に駆けつけて頂きました大勢の皆様にご場をお借りして厚く御礼申し上げます。

以 上